

法学委員会ジェンダー法分科会（第26期・第4回）議事要旨

1. 日時 令和8年3月22日（日）17:00～18:01

2. 出席者

島岡まな（委員長）、南野佳代（副委員長）、石田京子（幹事）、安田拓人（幹事）
相澤美智子、後藤弘子、立石直子、建石真公子、谷口洋幸、内藤忍、二宮周平、糖塚康江、
三浦まり、三成美保、矢野恵美

3. 会場 日本学術会議5階5-A（1）会議室及びオンライン会議システム併用のハイブリッド開催

4. 議題

（1）シンポジウムを終えて

3月22日開催の公開シンポジウム「女性の政治参画を進めるために」について意見交換がなされ、学術会議の活動が党派を超えて議員、市民と学術が対話を深める場を提供することができることを示したことが成果として確認された。

（2）今後の活動について

① 今期の分科会活動予定について確認がなされた。

② 今後の分科会活動について、活動の振返り課題の意見交換がなされた。

（3）その他

次回は7月で調整予定